



北上の子

認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子
北上小の合い言葉(三つの心) おもう心 むかう心 のびる心

ある日の授業（4年生理科）において、ふだん以上に目を輝かせている子どもたちの姿がありました。ペットボトルの上部を切り取り逆さにした手作り容器の周りには、興味津々の顔つきの子どもたちが集まっていました。「水が染み込む」というごく当たり前の現象に対して、その仕組みを解き明かしたいという子どもの思いから始められた実験でした。理科の担当教員は「水に色をつけたらどう？」という助言をただで、必要な教具、実験方法、観察の仕方は子どもたち自身が考えたとのことでした。

まさに北上小が大切にしている「むかう心」＝（学びたい）を体現した行動です。「おもう心」が広がり、主体的な学びの姿がさらに増えていってほしいと思います。

不審者対応の避難訓練

6月3日、不審者対応の避難訓練を実施しました。これは今から24年前、大阪で痛ましい事件が発生したことで、それを教訓にして毎年行うようになりました。校内に不審者が侵入したという想定での訓練で、子どもたちは放送の指示を聞き、真剣に取り組んでいました。その後ふだんから「校内放送には耳を傾けること」の大切さについての話を聞き、授業時間の後半は、自分の命を守るためにどうしたらよいのかを考える機会を設けました。

校外学習（水の学習，三島めぐり）（4年）

6月5日、13・14日に4年生の校外学習を実施しました。水の学習では、源兵衛川周辺を散策し、三島めぐりでは、施設見学に出かけ、暮らしに大きくかわる水やゴミについて学びました。訪問施設は伊豆島田浄水場、清掃センター、浄化センターの3カ所で、おいしい水がどのように供給されるのか、家庭から排出されたゴミや汚水がどのように処理されるのかについて知ることができました。またそれぞれの施設で働く人々の苦労や願いを知り、自らの生活を見つめ直すきっかけをつくることができました。

学校探検（1年&2年）

6月14日、2年生が1年生をリードして校内を巡る「学校探検」が行われました。校内配置図を持ちながら事務室、保健室などの役割を確認していきました。昨年は教えてもらう立場だった2年生は1年が経ち頼もしい姿になっていました。2年生に優しく声をかけられ満面の笑みを浮かべていた1年生の姿が印象的でした。

授業公開（5・6年生 交通安全リーダーと語る会）

6月21日、第3校時～第5校時を授業公開しました。各クラスでは、探究活動をしたり、話し合いをしたり、作品づくりをするなどの授業が展開されました。また5・6年生の教室では、安全への意識を高めるために、6年生が学区内の危険な場所について紹介したり事故を減らすための提案をしたりする「交通安全リーダーと語る会」が行われました。当日は雨天にもかかわらず多くの保護者の方々に来校していただきました。



7・8・9月の行事予定

7/ 4(木)	ハートタイム SC来校	8/13(火)	学校閉庁日(~8/16)
5日(金)	SG定例会	27日(火)	普通日課3時間 授業再開 給食なし(~30日)
9日(火)	みしまサンバ	28日(水)	普通日課3時間 1年、なかよし低学年発育測定
10日(水)	図書館の本完全返却	29日(木)	普通日課3時間 6年、なかよし高学年発育測定
11日(木)	学年集会	30日(金)	普通日課3時間 命を考える日(避難訓練:地震)
12日(金)	特別日課4時間 面談①	9/ 2(月)	給食開始 5年発育測定
15日(月)	海の日(祝日)	3日(火)	4年発育測定
16日(火)	特別日課4時間 面談② 図書館の本夏休み特別貸し出し	4日(水)	3年発育測定
17日(水)	特別日課4時間 面談③	5日(木)	2年発育測定
18日(木)	特別日課4時間 面談④ 給食終了	6日(金)	SG定例会
19日(金)	普通日課3時間	10日(火)	みしまサンバ
20日(土)	夏休み開始(~8/26)		
28日(日)	地区防災訓練		

※変更の可能性があります。 SC…スクールカウンセラー、SG…スクールガード

長寿命化工事について

7月から来年の9月までの期間、工事が行われる予定です。内容は、屋内がエレベーター設置、教室・廊下のLED化、屋外が外壁塗装、屋上防水、体育館LED化、フロア補修等です。校庭には仮設事務所が設置され工事車両が出入りするようになります。主な工事は長期休業中や土日となりますが、一部作業は平日も実施されます。子どもの安全に最大限配慮したかたちでの作業を進めていただきます。

面談(7月12日(金)~7月18日(木))について

7月12日(金)から、個別の面談が始まります。夏休みを前にして、学習面や行動面でのよいところや課題を担任と保護者で共有し、よりよい個の育成をねらいとしています。家庭での様子と学校での様子で大きな違いのある子どももいますので、それぞれが知らない事柄を共有できる貴重な機会にもなります。さらに、保護者の皆さまと担任が良好な関係を築くことができる場にもなり、子どもに対して好影響を及ぼします。子どもの豊かな社会性を育むためにも、お互いをより深く理解できる機会となることを願っています。

地区防災訓練について

石川県能登半島では1月1日の震度7の地震以降、震度5弱以上の地震が幾度も発生しています。日本は地震が多く、耐震構造に優れた家屋に住んでいるというものの静岡県が被害地域に含まれる「南海トラフ地震」では、最大震度7が予想されています。家は頑丈で壊れなくても、避難が必要となることがあります。さらに地震でなくても風水害で避難を余儀なくされることもあります。

そこで実際に発災したときに、的確な行動をとるためには「訓練」が必要です。どんな順路で避難場所まで行くのか、避難場所へ着いたら何をするのか、など訓練をしなければわかりません。地区によって内容にちがいはありますが、小学生のお子さんが参加できる機会があればぜひ参加していただきたいと思います。

命を考える日(8月30日(金))について

夏休み明けの8月30日(金)は、「命を考える日」として、地震に対する避難訓練を行います。9月1日に「関東大震災」が起きたことから、この時期に地震に対する避難訓練を実施しています。これは、学校に居て地震が起きたときに「自分の命は自分で守る」ための訓練です。併せて、過去に起きた大地震から命を守るための知識やスキルを学びます。